



夏はプールで遊ぼう！

今年も、富田林オーエンスプール（市民プール）がオープンしました。

7月16日には、市立幼稚園の園児らが同プールを訪れ、水の流れる滑り台を滑ったり、浮き輪で泳いだりしてはしゃいでいました。

なお、同プールは8月31日（土）までオープンしています。ぜひご来場ください。

「献血」は命をつなぐボランティア

7月7日、エコール・ロゼ前で、夏の献血キャンペーン「愛の血液助け合い運動」が実施されました。当日は、富田林市献血推進協議会を中心に、献血への呼びかけやティッシュ配りなどが行われ、77人が献血にご協力くださいました。

昨年度は、1年間で2000人以上がご協力くださいました。今後も、献血へのご協力をお願いします。8月の献血は20ページをご覧ください。



みんなで一緒に河内音頭

6月18日、25日、すばるホールで、河内音頭講習会が開催されました。

「エンヤコラセ〜、ドッコイセ」という独特の歌とリズムに合わせて、河内音頭保存会の皆さんの指導のもと、参加者は一緒に踊りながら、熱心に振り付けを覚えていました。市内各所で8月末ごろまで開催される盆踊り本番に向けて、2日間でたくさんの人が練習に励みました。

埋蔵文化財から富田林の歴史を感じる

4月8日～6月29日、大阪大谷大学博物館で、大とんだばやし展が開催されました。

展示スペースには、旧石器時代から江戸時代までの埋蔵文化財が数多く展示されました。6月下旬からは、昨年（はに）末に喜志南遺跡で出土した、最古級の馬形埴輪や大型の円筒埴輪も追加で展示され、訪れた人たちは興味深そうに展示物を見ていました。





文化・芸術にふれよう！

6月14日、富田林小学校で、劇団カップ座による演劇が上演されました。

これは子どもたちが演劇という文化・芸術に触れることで、コミュニケーションや表現力に興味をもってもらおうと実施されたものです。

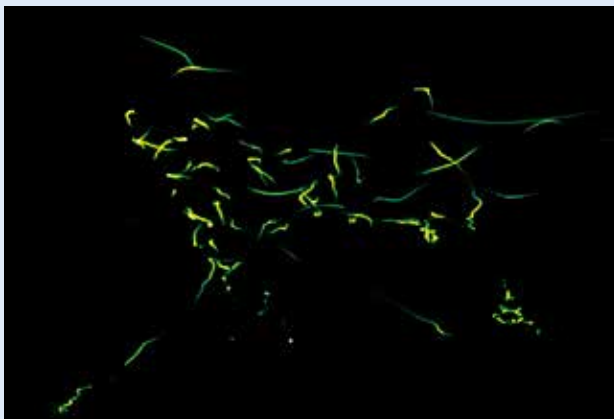
子どもたちは、目の前で演じられるお芝居に興味津々の様子で、話しかけられると大きな声で答えるなど、会場は大盛り上がりでした。

eスポーツにチャレンジ！

7月1日、市民総合体育館で、eスポーツの講座が開催されました。

eスポーツは、対戦型のコンピューターゲームやビデオゲームによる競技で、年齢や性別に関係なく誰でも気軽にできるスポーツです。

当日参加した人は、講師の指導のもと、画面を見ながらボウリングやゴルフなどをプレイし、白熱した試合を繰り広げていました。



初夏の夜を灯すホタルの光



6月15日、東条地区でホタル鑑賞会のタベが開催されました。

3月に東条ホタルを守る会の皆さんが中心となって放流した幼虫が成長し、美しいホタルの姿が見られました。訪れた人たちは、ホタルがあちこちに飛び交う様子や、夜を明るく照らす幻想的な光を、夢中になって見つめていました。

多様性を認め合うために

6月29日、TONPAL（多文化共生・人権プラザ）で、オープニングイヤーイベントとして、ふるさと富田林応援団アンバサダーの谷ノ上 朋美さんによる一人芝居音楽劇が上演されました。

「多文化共生」「多様性を認め合うこと」「平和」をテーマにした、子どもから大人まで楽しめる内容で、観劇された皆さんは、谷ノ上さんのお芝居に胸を打たれた様子でした。

